



## 🌸 『空の絵本』

長田 弘 // 作  
荒井 良二 // 絵

講談社

E / ソ

雨がふり、風がふいて、雷がなって……雨がやんだら、空はだんだんと夜に近づいていきます。  
空のうつりかわりと、自然の美しさをえがいた絵本です。

## 🌸 『リジーと雲』

テリー・ファン // 作  
エリック・ファン // 作  
増子 久美 // 訳

化学同人

E / リ

リジーは雲うりから買った普通のかたちの雲に「ミロ」と名前をつけて、大切に育てはじめます。  
ミロはだんだんと大きくなり、家の天井をおおいつくしてしまい……

## 🌸 『ちいさなくも』

エリック・カール // さく  
もり ひさし // やく

偕成社

E / チ

空にうかぶちいさな雲が、ひつじやひこうきなど、いろいろな形に姿をかえて遊んでいます。  
空を見上げて、雲をさがしたくなるおはなしです。

## 🌸 『きょうのそらはどんなそら』

ふくだ としお // 文・絵  
ふくだ あきこ // 文・絵

大日本図書

E / キ

ねこが空を見上げながら、一日をすごしています。かぜがふいて、雲がながれ、やがて雨がふりだします。  
きょうの空や、明日の空はどんな空になるでしょうか。

## 🌸 『そらのいろ』

空となかよくなる天気の写真えほん

荒木 健太郎 // 文・写真・絵

金の星社

E / ソ

青い空や夕焼けの色など、空はさまざまな色にすがたを変えます。  
この本の案内人、パーセルくんといっしょに、お気に入りの空の色を探してみましょう。

## 🌸 『くも』

しおたに まみこ // 作・絵

偕成社

E / ク

「くもと めが あったことは ありますか？」という問いかけ始まる絵本。  
もし雲となかよくなれたら、どんなことが起こるでしょうか。想像力がふくらむ1冊です。

## 🌸 『ふでばこから空』

北川 チハル // 作  
よしざわ けいこ // 絵

文研出版

F / キ

2年生のゆいは、しろくんのふでばこの中から、空がうかんできたのを見ました。  
しろくくんは、ふでばこの秘密をゆいに教えてくれます。

🌸 『はりねずみともぐらのふうせんりょう』  
アリソン・アトリーのおはなし集アリソン・アトリー // 作  
上條 由美子 // 訳  
東郷 なりさ // 絵

福音館書店

933 / ア

野はらの小さな生き物たちが主人公の、3つのおはなしを集めた1冊。  
2つめの「はりねずみともぐらのふうせんりょう」は、ふうせんを拾った2匹が空の旅に出かけるおはなしです。

## 🌸 『雲ごよみ』

天気と季節の観察図鑑

高橋 健司 // 写真・文

山川出版社

451 / タ

雲ができるわけや、雨が降る仕組みなど、たくさんの空の写真といっしょに解説。  
子どもと大人が一緒に空を見上げて、雲の観察を楽しめる図鑑です。

🌸 『みんなが知りたい!気象のしくみ』  
身近な天気から世界の異常気象まで

菅井 貴子 // 著

メイツユニバー  
サルコンテンツ

451 / ス

天気のことだけではなく、気象観測のしくみや、世界中で起こっている異常気象のことまで、  
気象予報士の著者が解説します。天気について、さらに詳しくなれる1冊です。